

山田小学校だより (Metamorphose)



文責 校長 谷川 晴峰

何故，日本人には英語力が身に付かないのか？

保護者の皆様，突然ですが「英語」は好きですか？日本人の多くが，「英語は必要だと思うけれど，どうやって勉強したらいいのか・・・。」中学校で3年，高校で3年，大学まで行けばほぼ8年以上も英語を学んでいるのに，読めない，書けない，聴けない，話せない・・・。これは，ある意味「すごい」ことです。

自分の経験を辿ってみると，「英語は大好きばってん，成績は最悪」でした。初めて買ったレコードは，The Beatlesの“Let it be”でした。暇さえあれば聴いていました。小学校6年生の時でしたが，「英語ってカッコいいな」という印象が，私と英語の出会いでした。しかし，学校で習う英語には違和感しか覚えず，英語文化は好きだけど，英語学習は大嫌いという時代が長く続きました。

20歳の頃，「一から英語を学ぼう」と思い直し，文法書を読み漁りました。結論を述べると，英語を攻略するには「文法」を学ぶのが一番の近道だということです。異論も沢山あると思いますが，「文法」こそが，貴方を英語の習得に導いてくれます。中学校で習う文法を全て会得したら，間違いなく英語はしゃべれます。そして最も大事なことは，ビビらないことです。日本語（生月弁）を喋れる貴方が，英語を話せないはずがないのは明白な事実です。

英語に関する文字は，わずか26！日本語には，ひらがな・片仮名・漢字！おそらく数千の文字があります。どう考えても，日本語より，英語の方が簡単なはずです。「そう言われても・・・」という弱気の発言が聞こえてきますが，日本語ほど難解で使いにくい言語は存在しません。

私は常々，「日本語をしゃべれる私たちにとって，英語なんか楽勝！」と言っています。少しだけ頭を切り替えてください。英語なんて「ちょろい」ものです。今後，小学校でも英語の授業が普通に行われていきます。うまく機能すれば幸いです。英語嫌いの子供を増やす危険性も存在しています。考えたくもありませんが，5～6年生担任を希望する教員が激減するかもしれません。今回の「英語の教科化」は，大きな問題を内包しています。大学の入試改革とも連動しており，注視していく必要があります。

この学校便りを通じて，「なるほど，こんな風に言えばいいんだ」という，英語の決まり文句や，お洒落なフレーズを紹介していきます。親が変われば子供は変わります。「英語なんて簡単！」という思いが親であれば，子供にも伝わります。「たかが英語！」です。

気になりますね！13日の空模様！

5月13日に予定されている山田小学校の運動会！週間天気予報では，今のところ雨のようです。平戸市内のほとんどの小学校が，この日に運動会を実施します。是非とも，晴天であってほしいと願っています。

今回の運動会は，私にとっても最後となります。校長になって，これまで12回の運動会を経験しましたが，延期したことは一度もありません。できれば，13連勝で区切りを付けたいと思っています。子供たちの願いに報いるためにも，当日の晴天を祈るばかりです。

保護者の皆様方も，誰一人「雨」を想定していらっしゃらないと確信しています。宇宙のリズムを変えるくらいの思いで，「晴天・無事故・大成功」の運動会にしたいものです。御精進を！